



PTA 通信



第2号
PTA 執行部
2024.6

みなさまこんにちは。PTA 副会長の松田です。先週のしょうぶ湯祭り、みなさま楽しめましたでしょうか？私は能登の出身でお祭りが大大好きなので、両日しっかり仕事を休んでお祭りを満喫しつつ、PTA 活動も張り切って行いました。今年は今まで PTA 役員のみで行っていた巡視活動（お祭りの見回り等）をボランティアの方と一緒に進めることができたので、負担なくスムーズに行う事ができました。本当に助かりました！ありがとうございました。“はづちを”での巡視本部待機も執行部のみんなでローテーションで行いましたが、転んで血が出てしまった子や迷子の対応など、中学校の先生方と一緒に協力して行うことができました。大きな事故やケガがなく、本当に良かったです。



そして、3年生の「輪踊り」も、3年の学年委員さんやお子様を見学にいっしょにたくさん保護者の方々、一緒に法被を着てサポートして下さった先生方のおかげでスムーズに行うことができました。青いお揃いの法被を着た3年生がおみこしを担いで“わっしょい”と服部神社～湯の曲を練り歩いた後、太鼓や三味線の生演奏などに合わせて輪踊りをする姿はとても可愛かったです。素晴らしいお祭り教育だと思います。



最後に、とっても盛り上がった代っこみこし！PTA 役員もボランティアの方と一緒に進行のお手伝いをさせて頂きました。私は“はちまきリーダー”として白ハチマキチームの子供たちのリードとサポートを行いました。体育館で赤白法被を着て、嬉しそうにはしゃぐ子供たちも、代っこみこし実行委員の方から“みこしは神事”ということをもっと教わりました。練り方（わっしょい！の時の前後の動き）や拍子木の音の変化と意味、移動方法など、説明を聞いている姿はとっても真剣でした。“文化を継承する”という場面はほんとに素敵です。



私も本番では子ども会の白法被を着てサポートしながら一緒に練り歩き、翌日は声がかすれるほどに楽しませてもらいました。大人の菖蒲みこしはもっともっと激しく動き、声を出しながら行われていると聞いて、すごいあと改めて感じました。一緒にやってみて分かりますが、ほんとに酸欠になるほどに動き、声を出し続けます。みんな途中は「え～！まだあ～？もおムリ～い笑」なんて言ってましたが、しっかり声を出してやり切りました。

水分補給の際もボランティアの方が給水所で水を用意してくれて、スムーズな給水ができました。ほんとに美味しい、命の水でした。

きっと来年もたくさんの子供たちが参加してくれると思います。高張り（先頭の提灯）を担当した4年生の参加者も、重くてバランスの取りにくい提灯をしっかり持って先導してくれました。たくましいですね。

天気にも恵まれた2日間、皆様お疲れ様でした。また来年を楽しみに待ちましょう！

